

星野先生の緩和ケア講座（第3回） 2023年12月1日  
【アンケート結果】

<参加者（回答者）の属性>

年代	n	%
20代	0	0%
30代	9	36%
40代	7	28%
50代	8	32%
60代以上	1	4%
合計	25	

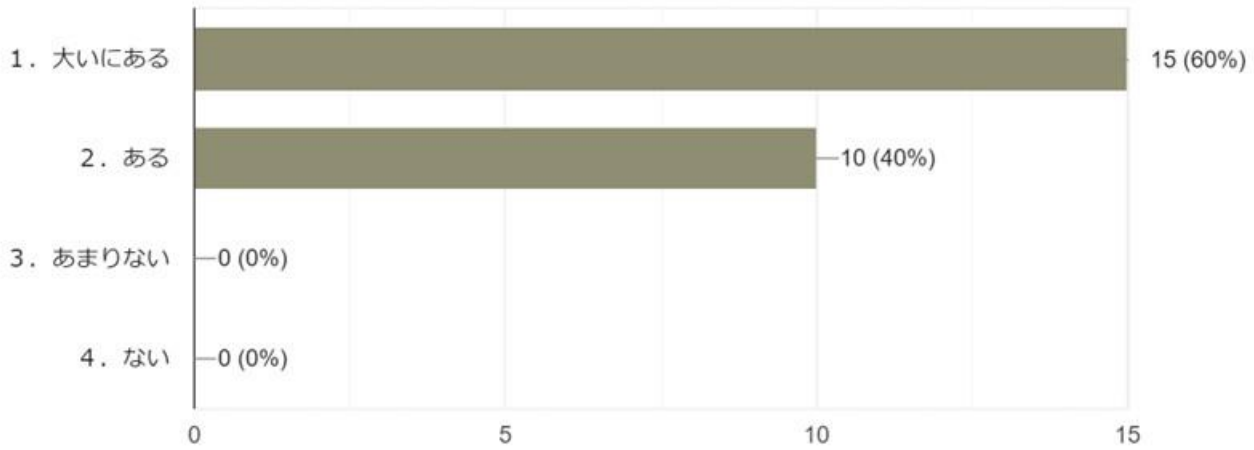
職種	n	%
介護支援専門員	6	24%
看護師	6	24%
行政	5	20%
リハ職(OT・PT・ST)	3	12%
介護職員	2	8%
施設相談員	2	8%
福祉職(障がい等)	1	4%
合計	25	

職場	n	%
居宅介護支援事業所	5	20%
公的機関	5	20%
訪問看護ステーション	3	12%
介護老人保健施設	3	12%
地域包括支援センター	2	8%
特別養護老人ホーム	2	8%
小規模多機能ホーム	1	4%
病院	1	4%
有料老人ホーム等	1	4%
訪問介護	1	4%
通所リハビリテーション	1	4%
合計	25	

## <研修の理解度・満足度>

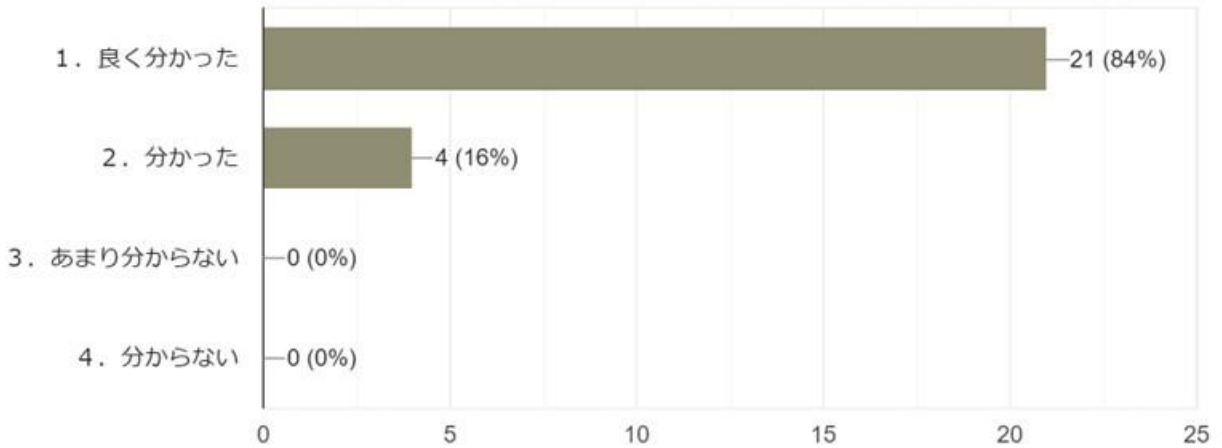
質問1 研修を受講して、明日からのあなたの実践に役立ちそうですか？

25件の回答



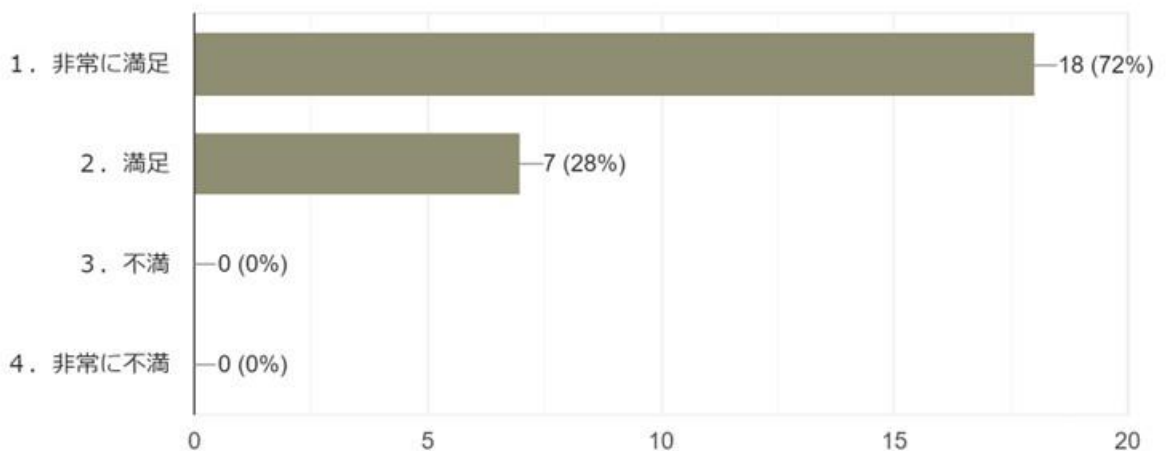
質問2 研修を受講して講義の目的は理解できましたか？

25件の回答



質問3 今回の研修内容はいかがでしたか？

25件の回答



#### 質問4 研修全般に対してご意見や感想がございましたら、ご自由にご記入ください

- テーマに沿って学ぶことができるので長時間の研修よりとても分かりやすいです。(介護支援専門員:居宅介護支援事業所:50代)
- とても参考になりました。緩和ケアだけではなく、ご本人、ご家族の相談の支援に対しても沈黙を大切に、本当の気持ちを引き出しながら、勧めて行きたいと思いました。(介護支援専門員:居宅介護支援事業所:60代以上)
- とても優しい時間でした。和泉さん、お忙しい中講義をしていただき、ありがとうございました。(行政:公的機関:40代)
- フラジャイル、読んでみます。看取りの際に、話が続かないこともありこれでいいのだろうかと思うこともありました。本日の学びを生かしていきたいです。(看護師:訪問看護ステーション:30代)
- 今日の研修もとても楽しみにしていました！思っていた以上にわかりやすいお話で、とても助かりました。私は看護師ではないので、専門用語等難しいですが、例をあげてのそれぞれの説明で状況が見える様な感じでした。先生のお母様のお話、涙が出ました??私も父が無くなった時の事を思い出しました。これからは縁あって出逢えた人達に寄り添って、耳を傾けてケアさせて頂きたいと思います。今日は貴重なお話ありがとうございました???♀?(介護職員:有料老人ホーム等:40代)
- 資料がわかりやすく、大いに今後の参考になります。ありがとうございます。在宅では、原因疾患はそれぞれですが呼吸困難の症状を抱える利用者さまも多く、訪問看護ができることにも限界を感じる場面も多くあります。この研修のつながりをきっかけに今後もいろいろ相談させていただきたいと思います。また、利用者さま全体に言えますが、重症化・高齢化・介護力の不足…などでの困難事例が増えており、地域が連携できることを心強く感じております。今後ともどうぞよろしく願いいたします。(看護師:訪問看護ステーション:50代)
- 写真もあり、緩和ケア病棟の想像がしやすかったです。漫画を読んでみます。(看護師:小規模多機能ホーム:30代)